

# 令和8年度 学校経営方針：誰もが笑顔で、共に学び続ける学校へ

令和8年度が始まりました。コミュニティ・スクールとして4年目を迎える今年度も、「地域と共にある、開かれた学校」として、皆様と共に歩んでいきたいと考えております。

## 1. 教育ビジョン：「自立」と「共生」

本校には、創立以来大切に受け継いできた最上位概念があります。それが「自立」と「共生」です。このビジョンを具現化するために、私たちは以下の目標を掲げています。

学校教育目標：「だれもが笑顔になる学校」

目指す児童像：自ら学び表現する子・認め合い協力して行動する子・すすんで体を整える子

学級でも職場でも、一人の力だけで課題を解決することはできません。子供たちと教職員一人一人が「かかわり合い、認め合い」の精神を大切にすることで、組織は自然と高まり合い、成長していくものと確信しています。

## 2. 土台となる「心理的安全性」の高い環境づくり

主体的な活動の源泉は、その場所が「精神的な安心感を得られる場所」であることです。今年度も「心理的安全性の高い学校」づくりをさらに推進します。

心理的安全性が高い環境とは、たとえ自分と違う意見を伝えても、関係が壊れたり拒絶されたりしない場所のことです。「ここでは自分を出しても大丈夫だ」という安心感があってこそ、子供たちは失敗を恐れず、主体的に挑戦することができます。

そのために、私たちが大切にしたい「心の在り方」が二つあります。

### ① 「お互い様、お陰様」の精神

日本古来の美しい言葉です。「お陰様」で感謝を伝え、「お互い様」で謙虚さと優しさを分かち合う。この精神が、良好なコミュニケーションの土台となります。

### ② 「喜びは二倍に、悲しみは半分に」

ドイツのことわざにあるこの関係性は、誰一人取り残さない集団の理想像です。喜びを共鳴させて幸福感を高め、困難な時には寄り添い、負担を分かち合う。人間関係が深まるほど、この繋がりの尊さは増していきます。

## 3. 「学びの共同体」として

私たちはこれからも子供も大人も共に学び続ける「学びの共同体」でありたいと考えています。

つつじが丘小学校が、子供たちにとって、そして、地域にとって、居心地の良い、希望に満ちた学校であるよう、教職員一丸となって邁進してまいります。

本年度も、本校の教育活動へのご理解とご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。